

SAP-MS 研究会

研究実績報告書

2024 年度（2024 年 4 月－2025 年 3 月）

SAP-MS 研究会へのご寄付、誠にありがとうございました。

皆様のご協力のおかげで、2024 年度の IGT クリニックの研究活動は充実したものになりました。この研究活動により得られた実績は IGT クリニックの礎になるもので、2025 年度も皆様方に安心して受けていただける医療を提供してゆきたいと思います。

研究組織

研究組織名：SAP-MS 研究会（1999 年設立） 代表者：堀 信一
研究員：堀 篤史、中村達也、鳥井将弘、雑賀美和

寄付金の用途

医療材料費、器材購入費、動物実験費、研究発表費、研究者の養成、研究補助人員の給与、臨床研究薬品購入費、水素ガスの有用性に関する研究、IGT クリニックの診療環境整備やスタッフの育成等

研究費は以下の目的のために使用しました。その内容を以下に記載します。

学会発表

学会名	日時	発表演題	場所	参加者	備考
CIRSE	9/14-9/19	*Trans-arterial treatment of locally advanced breast cancer in de novo Trans-bronchial artery chemo-embolization for the treatment of primary lung cancers	ポルトガル リスボン	堀信一	*最優秀賞受賞

		Technical considerations for bronchial artery embolization for lung cancer Cases of locally advanced breast cancer treated by chemoembolization Microcatheter manipulation for bilateral superselective angiography without micro-guidewire assistance for pelvic organs			
第6回広東省インターベンショナル大会	9/22	Challenging Fields of Interventional Oncology	中国・広東省	堀篤史 陳碧雯	オンライン
Merit Symposium	10/23-10/29	Embolization Euurointervention & TACE	中国	堀信一 陳碧雯	

海外出張

展示会	4/25~4/28	中国・上海	堀篤史・陳碧雯	2024 年 上海医療観光博覧会
展示会	7/10~7/13	広州・香港・深圳	堀信一・堀篤史 陳碧雯・田村恵美	仏山複星禅医誠病院訪問・展示会
海外講演	9/22	中国・広東省	堀信一・陳碧雯	第6回インターベンショナル大会
展示会	11/20 ~	中国・北京	堀篤史・陳碧雯	第22回北京国際医療

	11/24		中山毬代	展示会
関連施設訪問	1/12~1/14	インドネシア	堀篤史・陳碧雯	GatotSoebroto Hopital 訪問
関連施設訪問	3/30~	中国・広州	堀信一・堀篤史 陳碧雯	広州病院訪問

国内出張

目的	日時	場所	参加者	備考
学会参加	4/11	横浜	堀篤史	第 83 回日本放射線学会総会
学会参加	5/23	和歌山	堀篤史	第 53 回日本 IVR 学会総会
学会参加	5/31	熊本	堀篤史	第 24 回日本抗加齢学会
学会参加	6/7 ~ 6/8	岩手 盛岡	堀信一	第 48 回リザーバー&ポート研究会
学会参加	7/13 ~ 7/14	静岡	堀信一	JCR ミッドサマーセミナー
学会参加・発表	9/26	奈良	堀篤史・*九住龍介	第 13 回緩和 IVR 研究会 *優秀演題賞受賞
学会参加・発表	11/23	大阪	堀信一	第 9 回国際臨床医学会学術集会
関連施設訪問	11/29 ~ 11/30	東京・ 横浜	堀信一 横田かおり	業務連携病院訪問
学会参加	2/22	大阪	堀篤史	関西 IVR 学会
学会参加	3/1	大阪	堀篤史	第 3 回日本ケトン食療法学会集会
学会参加	3/20 ~3/22	横浜	堀篤史・陳碧雯	第 24 回日本再生医療学会総会

IGT クリニックの診療環境整備

使用目的	具体的内容
入院環境設備	入院環境改善
実績公開	学会受賞作品展示のための環境設備改善 (照明器具設置工事)

海外出張

CIRSE	9/14~9/19	ポルトガル	堀信一	CIRSE2024
-------	-----------	-------	-----	-----------

*CIRSE2024 欧州心臓血管およびインターベンショナルラジオロジー学会にて5つのポスター発表を行いました。

その中でも「Trans-arterial treatment of locally advanced breast cancer in de novo setting」(局所乳がんにおける経動脈治療)が学会最高賞(Magna Cum Laude)を受賞しました。

また、2023年にSAP-MS研究会のご寄附から発表した論文

「Feasibility Study of Trans arterial Chemotherapy Followed by Chemoembolization for Recurrent Breast Cancer」(再発乳がんに対する経動脈化学療法とそれに続く化学塞栓術)
—Journal of Vascular and Interventional Radiology (JVIR)

が、年間ダウンロード数トップ10に入り、今年度表彰されました。

当院はこれからもよりよいがん治療を見つけるべく研究を続けて参りますので
今後とも、SAP-MS 研究会へのご支援を、よろしくお願い申し上げます。

以上

令和6年度 収 支 計 算 書

自. 令和6年4月1日 至. 令和7年03月31日

SAP-MS研究会

収入の部

(単位:円)

科目	決算金額
前年度繰越金	5, 218, 583
寄付金	3, 412, 000
利息	2, 300
立替金戻し入れ	485, 060
当期収入合計	(3, 899, 360)
収入合計	9, 117, 943

支出の部

(単位:円)

科目	決算金額
参加費	125, 500
年会費	193, 375
手数料	57, 261
環境設備費設備費	1, 716, 373
論文関連費	395, 505
出張関連費	1, 449, 739
書籍費	0
消耗品	0
研究開発費	0
講演会関連費	0
通信費	0
当期支出合計	(3, 937, 753)
次年度繰越金	5, 180, 190
支出合計	9, 117, 943